

令和6年度 第7回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

「讃岐の埴輪について」を開催します。

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。今回の考古学講座では、本県で見つかっている埴輪を取り上げます。

3～7世紀に造られた古墳には、粘土でできた埴輪が立て並べられました。香川でも他地域同様、様々な埴輪が作られ、古墳に立てられています。

今回は開催中の企画展「かがわの小さなハニワ天国」で展示している、県内で出土した資料のうち、興味深い造形を持つものについて、焦点を当ててお話しします。



高松市所在の大亀古墳群から出土した円筒埴輪と朝顔形埴輪



坂出市所在の別宮北古墳群2号墳から出土した馬形埴輪

- 1 日 時 令和7年2月 15 日(土曜日)
10 時～11 時 30 分
- 2 会 場 香川県埋蔵文化財センター講習室
坂出市府中町南谷 5001-4
- 3 講 師 小野秀幸(香川県埋蔵文化財センター主任文化財専門員)
- 4 聴 講 料 無料
- 5 定 員 40 名(申込先着順)
- 6 申込方法 電話・メールでお申し込みください。
メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。
電話 0877-48-2191(平日8時 30 分から 17 時 15 分)
メール maibun@pref.kagawa.lg.jp